

# 中小企業のためのメンタルヘルス対策セミナー

2008年中の30歳代の自殺者数がバブル期の約2倍の4850人となり、原因・動機として、うつ病が前年比21%増の1204人となったことが警察庁から発表されるなど、今、働き盛りの世代の「心の健康」が大きな社会問題となっています。企業としては、従業員の突然の休職や退職による事業への影響や新たな経費発生等のリスクを回避するため、従業員の「心の健康づくり」を推進するための組織的かつ計画的な対策を講じる必要があります。

本講座では、心の病を抱える従業員が発生した場合に想定される諸問題について、企業がどう対応すれば良いか具体的に解説いたします。現場の担当者に対応するうえで判断に迷いそうな問題については、Q&A方式を用いて解決策を例示いたします。社員の「心の健康」対策として、是非ご参加ください。

1. 日 時 **平成21年7月9日(木)**  
**午後2時00分～午後4時00分**
2. 会 場 **文京シビックセンター5階「研修室AB」**  
(文京区春日1-16-21)  
都営大江戸線・三田線 春日駅直結  
東京メトロ丸ノ内線・南北線 後樂園駅直結
3. 講 師 **社会保険労務士 中辻 めぐみ 氏**  
【略歴】昭和63年、大分労働基準局に労働事務官(当時)として入省。以来、労災保険業務に携わり、脳・心臓疾患、精神障害等の給付業務に携わる。  
現在、中村雅和社会保険労務士事務所副所長。社会保険労務士、産業カウンセラーとして、中小企業のメンタルヘルス対策を中心に、企業への指導、講演等を行う。
4. 受講料 **無料**
5. 定 員 **40名** (定員になり次第締切)
6. 申込方法 以下の返信欄に必要事項をご記入の上、FAX(03-3811-2820)にてお申し込みください。  
※受講券等は発行いたしません。当日は直接会場にお越しください。定員超過時のみご連絡いたします。

- 【講義内容】**
1. 企業を取り巻く環境
  2. 「心の健康」対策の必要性
  3. 人事・管理監督者のための状況別対応方法
    - (1)シーン①: 初期対応  
～早期発見に役立てる
    - (2)シーン②: 休職  
～「うつ病」と診断された従業員が現れたら
    - (3)シーン③: 復職  
～休職からスムーズに復職するために
    - (4)シーン④: 退職  
～争いにしないために行っておきたいこと



**【本件に関する問い合わせ先】**  
東京商工会議所 文京支部 松村  
電話 : 03-3811-2683

----- 切り取らずにそのままお送りください -----

東京商工会議所文京支部 行 (住所: 文京区春日1-16-21文京シビックセンター5階 電話: 03-3811-2683)

## 「中小企業のためのメンタルヘルス対策セミナー」申込書

貴社名	電 話	—
	F A X	—
所在地	〒 —	
部署・役職	従業員数	
貴 名		

※ご記入いただいた情報は当セミナーに関する運営・管理・連絡・通知にのみ利用いたします。ご不明な点は担当者までご連絡ください。

**お申し込みは 東京商工会議所文京支部 FAX : 03-3811-2820 まで**